

地方公共団体における調査結果の集計

1. 目的

全国的な大気中の石綿濃度の現状を把握するため、環境省による大気中の石綿濃度の測定と併せ、地方公共団体における調査結果についても集計を行いました。

2. 集計方法

地方公共団体に対してアンケート調査を行い、平成25年に地方公共団体において独自に行った石綿濃度測定結果を収集し、集計しました。

3. 集計結果

建築物の解体等現場の11件で、石綿繊維が10本/Lを超えて飛散したと推測されるものが確認されています。石綿の飛散が確認された現場については、地方公共団体が事業者を指導する等の対応がとられています。

(1) 地域分類別の総繊維数濃度結果

地域分類	地点数	測定箇所数	測定データ数	NDの数	総繊維数			
					最小値(本/L)	最大値(本/L)	幾何平均値(本/L)	
発生源周辺地域	旧石綿繊維製造事業場等	-	-	-	-	-	-	
	廃棄物処分場等	24	49	64	64	0.051	1.8	0.11
	解体現場(建物周辺)	465	1,131	1,271	432	0.045	95	0.18
	蛇紋岩地域	6	6	6	6	0.30未満	0.30未満	0.30未満
	高速道路及び幹線道路沿線	54	68	96	74	0.050	1.2	0.12
バックグラウンド地域	住宅地域	281	343	653	481	0.040	4.4	0.13
	商工業地域	88	103	195	115	0.050	1.6	0.12
	農業地域	6	8	14	25	0.056	0.17	0.071
	内陸山間地域	2	3	4	4	0.056	0.14	0.084
	離島地域	1	1	1	0	0.21	0.21	0.21
その他の地域	破砕施設	-	-	-	-	-	-	-
	その他	20	38	45	18	0.050	5.6	0.19
合計	947	1,750	2,349	1,219	-	-	-	

(参考)集じん出口等における調査結果	地点数	測定箇所数	測定データ数	NDの数	総繊維数		
					最小値(本/L)	最大値(本/L)	幾何平均値(本/L)
解体現場(セキュリティゾーン前)	37	38	42	13	0.056	6.9	0.21
解体現場(集じん出口)	123	136	140	37	0.056	260	0.44
合計	160	174	182	50	-	-	-

(2) 飛散が確認された現場における石綿成分の割合及び石綿濃度

都道府県	地域分類	測定箇所	位相差顕微鏡法 総繊維数濃度(本/L)	電子顕微鏡法 繊維の割合						石綿繊維数濃度(本/L)
				繊維の割合						
				クリソタイト	アモサイト	クロシドライト	その他石綿繊維	石綿繊維合計	その他繊維	
埼玉県	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	-	2%	57%	0%	0%	59%	41%	12 ^{※1}
	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	-	0%	85%	0%	0%	85%	15%	520 ^{※1}
神奈川県	建築物等の解体又は補修作業現場	集じん・排気装置の排気口付近	34	0%	0%	85%	0%	85%	15%	29
富山県	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	95	0%	0%	94%	0%	95%	5%	90
	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	42	0%	0%	95%	0%	95%	5%	40
福井県	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	13	0%	0%	94%	0%	95%	5%	12
	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	-	47%	3%	0%	0%	50%	50%	99 ^{※1}
岐阜県	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	92	0%	96%	0%	0%	96%	4%	88
三重県	建築物等の解体又は補修作業現場	集じん・排気装置の排気口付近	- ^{※2}	0%	4%	0%	0%	4%	96%	19 ^{※1}
福岡県	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	48	0%	91%	0%	0%	91%	9%	44
	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	55	0%	84%	0%	2%	86%	14%	47
	建築物等の解体又は補修作業現場	敷地境界	46	0%	76%	0%	0%	76%	24%	35

※1 分析走査電子顕微鏡法による測定値

※2 石綿以外の繊維を含む総繊維が多数存在していたため計数不可